

7. 施設・設備等

「現状及び点検・評価」

(1) 施設・設備等の整備状況

① 施設

○本学は、東京都品川区に所在する五反田キャンパス及び東京都世田谷区に所在する世田谷キャンパスに分かれている。本部のある五反田キャンパスは、JR 山手線五反田駅から徒歩約 8 分と便利な位置にあり看護学科 1 年次後期から 4 年次生までの学生が通学している。キャンパスに隣接して実習提携先の NTT 東日本関東病院があり、看護学科としては恵まれた実習環境となっている。

○世田谷キャンパスは、東急田園都市線三軒茶屋駅から東急世田谷線上町（かみまち）駅まで約 8 分、同駅からは徒歩 2 分と便利な場所にあり、看護学科 1 年次前期、医療栄養学科及び医療情報学科の学生が通学している。

○大学の校舎面積は 11,808 m²で、五反田キャンパスは 5,009 m²、専用の講義室・演習室が 12 室・実習室 3 室が配置されている。世田谷キャンパスは、本別館学生ホール併せて 6,799 m²で主に医療栄養学科及び医療情報学科の授業等のために専用講義室・演習室 18 室・実験実習室 9 室・情報処理学習室 4 室を配置している。各キャンパスの施設及び主な利用状況は以下のとおりである。

・五反田キャンパス本館

大学の中心となる校舎で、地上 4 階建てで体育館を併設しており、1 階には大学事務局・看護実習室 2 室・演習室 5 室・学生ロッカー一室・倉庫、2 階には理事長室・非常勤講師室・助手室 2 室・講師研究室・保健室・会議室・講義室 4 室・演習室 1 室、3 階には大講義室 2 室・看護実習室 1 室・図書館・倉庫、4 階には書類保管室を配置している。

・五反田キャンパス別館（大学院及び研究棟）

五反田校舎本館と公道を挟んで建てており、地上 4 階建ての研究棟と大学院講義室がある低層棟と繋がっている。研究棟の 1 階には院生ラウンジ・院生研究室・印刷室、2 階には学長室・3 学科長の研究室・会議室、3 階には教授研究室 6 室、4 階には准教授及び講師研究室 12 室をそれぞれ配置している。

・世田谷キャンパス本館

地上階、地下 1 階建て校舎で、地下に研究室・マルチメディア室・図書館を配置している。1 階には講義室 3 室・事務室・学生ホール、2 階には講義室 1 室・演習室 5 室・非常勤講師室等、3 階はアリーナ（体育館）となっている。校舎は学校法人青葉学園青葉幼稚園の園舎と建物内で分けられている。

・世田谷キャンパス別館

昭和 41 年に建設された地上 4 階建て校舎で、平成 16 年に耐震補強工事を完了している。1 階には調理学実習室・給食経営管理実習室・学生ホール 2 カ所・学生支援センター、2 階には学生ロッカー一室・講義室 2 室・実習室 3 室・研究室 4 室・学友会室、3 階には講義室 3 室・実験実習室 2 室・研究室 3 室・共同研究室 2 室、4 階には講義室 2 室・情報実験室 1 室・実験実習室 2 室・研究室 4 室・共同研究室 1 室を配置している。

・世田谷キャンパス学生ホール

世田谷キャンパス学生ホールは、別館敷地内に地下1階、地上1階の601㎡の建物であり、地下は講義室兼AVホール、1階には学生食堂を配置している。

・和敬寮（わけいりょう）

昭和59年建設の学生寮で三軒茶屋駅から徒歩10分、閑静な住宅地に建っており世田谷キャンパスまでは自転車で15分と好立地、好環境にある。建物は、地上2階建てで1階には浴室・管理人室、1～2階には23名が収容できる個室（洋室19㎡）が設けられている。

現在は、22名が入寮している。入寮条件は、女子であること以外は特に定めておらず希望する学生は広く受け入れている。入寮費は、月額80,000円であり食費月額は18,000円となっている。（なでしこ寮も同条件）

・なでしこ寮

平成7年建設の学生寮で、和敬寮と公道を挟んで向かい合わせに建っている。1階には浴室・管理人室が配置され、1階～2階には18名が収容できる個室（洋室15.80㎡）が設けられている。管理人は和敬寮に常駐しており、なでしこ寮も併せて管理している。現状は、18名が入寮し満室となっている。

② 学科の設備・備品の整備状況

教育目標を達成するために必要な設備・備品を整備しており、主な設備・備品は、次のとおりである。

○看護学科

・看護実習室1

成人用ベッド21台・オーバーテーブル21台・ベッドサイドキャビネット21台・折りたたみイス21台・ストレッチャー5台・車椅子10台・米式担架1台・歩行補助器1台・万能型実習モデルさくら9体・水銀血圧計30台・デジタル血圧計4台・輸液ポンプ5台・製氷機1台・人体解剖模型1台・頭骨分解模型1台・頭部断面模型1台・脳模型1台・神経系・循環系・門脈系模型1台等。

・学生ホール（2階）

人体解剖模型1台・頭骨分解模型1台・頭部断面模型1台・脳模型1台・神経系・循環系・門脈系模型1台等。

・看護実習室2

在宅看護実習機器1式・3人用デスク42台・チェア126台・プロジェクター1台。

・看護実習室3

一般用ベッド4台・電動リモートコントロールベッド2台・小児用ベッド5台・新生児ベッド10台・ICUベッド1台・整形外科用フレームベッド1台・心電図付動く心臓模型1体・デフィブトレーナーシステム1台・コーケンベビー19体・輸血ポンプ4台等。

○医療栄養学科

・生理学実験室

生理学実験用具（薬さじ・試験管立て・試験管ミキサー・試験管ハサミ・ピペットホルダー・安全ピペッター・温度計・試験管ブラシ・タイマー等）8式・解剖用具

(外科剪刀(直尖刀・片尖刀・両鈍)・眼科剪刀 直・金冠鋏 直・替刃ホルダー・替刃メス・マッチョ持針器・ピンセット先細(160 mm・130 mm・110 mm・歯科)・両頭鋭匙・消息子 小) 13 式・ガス代謝測定装置 1 式・顕微鏡 44 台・電気冷蔵庫 1 台・実験台 6 台・師範用実験台 1 台・薬品庫 3 台・組織標本 1 台・人体模型 1 体・電気泳動装置 3 台・パソコン 1 台等。

・理化学実験室

理化学実験用具(ピペットスタンド・試験管バサミ・セルスタンド・セラミック金網・原子量表・PH 色見本表・ビュレットスタンド・ガスバーナー・ガスコンロ・両手鍋・試験管立て等) 9 式・電気乾燥機 1 台・電気恒温槽 8 台・純又は蒸留水採取器 1 台・電気炉 1 台・分光光度計 1 台・窒素定量装置 1 台・脂肪定量装置 1 台・ガラス電極水素イオン測定器 1 台・遠心分離機 1 台・高速遠心分離機 1 台・実験台 8 台・重金属廃液処理装置 1 台等。

・食品加工実習室

食品加工実習用具(トング・調理ハサミ・軍手・ミトン・天秤・ストップウォッチ・計量カップ・計量スプーン・外輪鍋・雪平なべ・片手鍋・半寸胴鍋・台はかり・寸胴鍋・ストレーナー・テフロンフライパン・フライパン他) 8 式・食用微生物実習用具(三角フラスコ・メスシリンダー・ビーカー・ステンレス製 1000ml 容ビーカー・試験管・試験管立て・10ml 容駒込ピペット・ステンレス製薬匙・ガラス製攪拌棒・温度計) 8 式・凍結乾燥機 1 台・遠心分離機 1 台・実習台 8 台・製氷機 1 台・冷凍冷蔵庫 1 台等。

・調理実習室

調理実習台 8 台・調理実習準備台 1 台・師範用調理実習台 1 台・調理実習用具(電子計り・タイマー・計量カップ・計量スプーン・外輪鍋・片手鍋・半寸胴鍋等) 10 式・電気冷蔵庫 2 台・オーブンレンジ 10 台・硬度計 1 台・粘度計 2 台・デジタル温度計 8 台・炊飯器 10 台・製氷機 1 台・洗濯機 2 台・真空包装機・スチコン等。

・栄養教育実習室

机(3人がけ) 12 台・椅子 36 脚・調理台 1 台・栄養計算ソフト・統計ソフト 40 式・パソコン 40 台・栄養教育用フードモデル 1 式・視聴覚機器 1 式等。

・臨床栄養学関係

計測用機器 1 式・検査用器具(電子電圧計・導尿バック・精密尿量計・膀胱留置用カテーテル・個人用血糖測定セット・メディセーフチップ・メディセーフチップ針) 1 式・健康増進関連機器 1 式・体力・疲労検査用器具 1 式・エネルギー消費の測定機器 1 式・要介護者等に対する食事介護等の機器及び器具 1 式・経腸・静脈栄養用具(経腸栄養ポンプ・経腸栄養ポンプ用チューブセット・栄養カテーテル・経腸栄養用セット・IVH カテーテルキット) 1 式・ベッド 2 台・パソコン 1 台・標本及び模型 1 式等。

・給食経営管理実習室

品質管理測定機器 1 式・作業管理測定機器 1 式・冷温配膳設備 1 式・コンビオーブン 1 台・真空包装器 1 台・給食実習用具(寸胴鍋・雪平鍋・打ち出し鍋・フライパン・計量スプーン・計量カップ他) 1 式・合成調理機 1 台・洗米器 1 台・炊飯器 1 台・揚物器 1 台・食器洗浄機 1 台・食器消毒機 1 台・冷凍冷蔵庫 1 台・厨房レンジ

1台・調理台2台・準備作業台2台・配膳台1台等。

・精密機器室

炎光光度計1台・分光光電光度計1台・蛍光光度計1台・ガスクロマトグラフィー装置1台・液体クロマトグラフィー装置1台等。

○医療情報学科

・情報実験室

ラックマウント形サーバー46台・ラックマウントL3スイッチ48台・マックサーバー1台・ラック10台・ラック大1台・ディスプレイ22台・プロジェクター1台。

・研究実験室

脳波計1台・心電計1台・大型プリンター1台・波形入力コンピューター1台。

(3) 施設・設備等を維持管理するための責任体制

① キャンパス内の施設・設備等の維持・管理は総務人事部で行っているが、法令等に基づく設備の点検・整備業務（防災設備、エレベーター、電気設備等）はそれぞれ専門の業者に外部委託し、衛生・安全の確保を行っている。更に、世田谷キャンパスには、施設担当職員を専属で配置し不備・不具合等に迅速に対応できる体制を整備している。

② 実験・実習室への入室及び施設・設備の使用時は、担当教員の許可及び立会いを原則として、実験・実習室の鍵及び施設・設備使用のための鍵等も担当教員の下で厳重に管理されており、施設・設備面での責任体制については、十分な配慮が行われている。

「今後の改善・改革に向けた方策」

① 世田谷校舎は本別館とも平成16年に大幅な増改築工事を行い、別館については、耐震補強工事を完了している。平成19年夏には本館体育館の雨漏り補修と外壁補修を実施したが、別館の空調設備のほとんどが設置後18年以上経過していることから、今後、順次改修を実施する必要がある。

② 五反田キャンパス本館併設の体育館に関しては、雨漏りがひどくなっていることから、今後、雨漏り補修を行う必要がある。